

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- ・当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合の一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- ・Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い求めの販売店にご依頼ください。
- ・商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・本機に保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・本機に保存された画像データ／音楽データ等（その他録音データ）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■個人情報のお取り扱いについて

個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めの販売店へご相談ください。

本書の構成

本書では、本機をさらに使いこなすための使いかたを説明しています。仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

はじめに

本書の構成	P.3
本書の見かた	P.4

ナビゲーション・オーディオ編

ナビゲーション編

目的地の設定	P.11
ルートの設定と誘導	P.33
情報を利用する	P.51

オーディオ・ビジュアル編

ラジオを聴く	P.85
テレビを観る	P.91
DVDを観る	P.111
CD・MP3・WMAの音楽を聴く	P.125
MUSIC RACKを使う	P.135
USBメモリーのオーディオを聴く	P.145
iPod [®] を聴く／iPod [®] ビデオを観る	P.149
Bluetoothオーディオを聴く	P.157

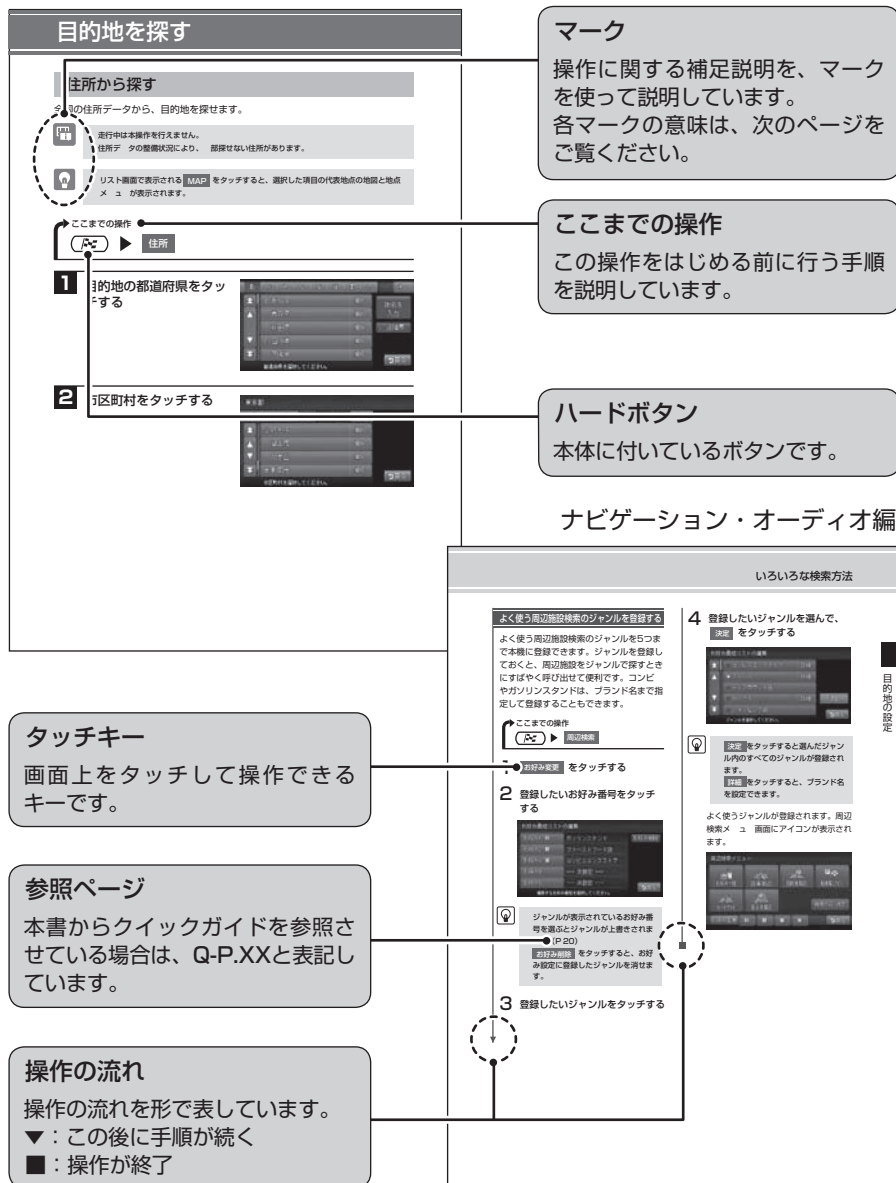
設定編

各種設定	P.163
製品を廃棄・譲渡・転売するときは	P.199
便利な機能（アクセサリ）の使い方	P.201
困ったときに	P.229
付録	P.255
索引	P.268

本書の見かた

本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。

クイックガイド



マークの意味



用語説明

よく使う用語や分かりにくい用語の意味を説明しています。



お知らせ

操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことを説明しています。



アドバイス

本機を使いこなすための補足説明です。



警告



注意



お願い

警告・注意・お願い

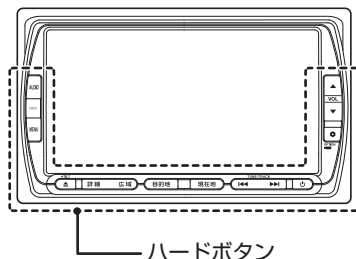
安全のために必ず守っていただきたいことや、お車や本体のために気を付けていただきたいことを説明しています。

※各マークの色はクイックガイドとナビゲーション・オーディオ編で異なります。

ハードボタンについて

本体に付いているハードボタンを操作するときは、本書では以下のように表記しています。

例： **目的地** を押す



タッチキーについて

本機は、画面を指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。

画面上のキーをタッチして操作をするときは、本書では以下のように表記しています。

例： **住所** をタッチする



目次

ナビゲーション・オーディオ編

目的地の設定	11	電話を受ける	81
いろいろな検索方法	12	電話の設定をする	82
電話番号やジャンルから探す	13		
周辺検索メニューから探す	16	ラジオを聴く	85
その他のメニューから探す	22	よく聴く放送局を登録して	
登録リストを編集する	28	利用する	86
登録地点の情報を編集する	28	放送局をリストに登録する	87
こんな画面が表示されたら	30	放送局リストを利用する	88
検索結果画面表示について	30	ラジオの設定を変更する	89
施設情報について	31	受信エリアを切り替える	89
ルートの設定と誘導	33		
設定したルートを変更する	34	テレビを観る	91
ルートを再設定する	35	地上デジタル放送とは	92
ルートを比較する	36	テレビを視聴する前に	94
ルートの優先路・計算条件を変える	37	B-CASカードとは	94
設定したルートを編集する	40	B-CASカードについて	94
経由地の設定をする	40	B-CASカードを台紙からはがす	94
設定したルートを削除する	45	B-CASカードを使う	95
設定したルートを確認する	46	ワンセグ放送と12セグ放送を	
ルートを表示する	46	切り替える	96
ルート上の情報を確認する	48	ワンセグ／12セグの	
		自動切替機能について	96
		地上デジタル放送を観る	97
		選局する	97
情報を利用する	51	よく観る放送局を登録して	
情報メニューを見る	52	利用する	99
FM VICS情報を利用する	53	放送局をリストに登録する	100
ビーコンVICS情報を利用する	57	放送局リストを利用する	102
ラジオの交通情報を受信する	60	メインチャンネル／サブチャンネルを	
本機の情報を見る	61	選局する	103
メンテナンス情報を利用する	62	便利な放送を利用する	104
ETC情報を利用する	65	データ放送を利用する	
電話を利用する	69	(12セグ放送のみ)	104
Bluetoothとは	69	緊急放送を観る	105
携帯電話を登録する(ペアリング)	71	音声を切り替える	106
電話をかける	74	地上デジタル放送の	
		受信設定をする	107

地上デジタル放送の設定をする	107	情報を表示する	134
DVDを観る	111	トラック情報、CD-TEXT、 TAG情報を表示する	134
本機で使えるDVD	112	MUSIC RACKを使う ...	135
再生できるディスク	112	MUSIC RACKについて	136
再生できないディスク	112	タイトル表示について	136
いろいろな再生方法	113	録音設定を変更する	137
DVDビデオの再生方法	113	自動録音の設定を変更する	137
DVD-VRの再生方法	114	手動録音の設定をする	138
リピート・スキャン再生をする	115	いろいろな再生方法	139
いろいろな操作方法	116	アルバム・トラックを選ぶ	139
画面サイズを切り替える	116	リピート・スキャン・ ランダム再生をする	141
字幕・音声・アングルを 切り替える	117	アルバム・トラック情報を 編集する	142
DVDビデオの初期設定を 変更する	118	アルバムを編集する	142
モニターサイズを設定する	119	トラックを編集する	144
言語を設定する	120	USBメモリーのオーディオを 聴く	145
パレンタルレベルとパスワードを 設定する	121	USBメモリーの音楽を聴く ...	146
常に再生状態を表示する	124	音楽データの保存方法について ...	146
CD・MP3・WMAの音楽を 聴く	125	USBメモリーについて	146
本機で使えるCD	126	操作画面について	147
再生できるディスク	126	USBメモリーのオーディオを 再生する	148
再生できないディスク	126	iPod[®]を聴く／ iPod[®]ビデオを観る	149
本機で使えるMP3・WMA ...	127	接続できるiPod	150
再生できるMP3・WMAファイル	127	いろいろな再生方法	152
MP3ファイルについて	127	トラックを選ぶ	152
WMAファイルについて	128	リピート・シャッフル再生をする	154
MP3・WMAの記録メディアに ついて	129	情報を表示する	155
いろいろな再生方法	131	トラック情報を表示する	155
フォルダ、トラックを選ぶ	131	iPodの接続方法を切り替える	156
リピート・スキャン・ ランダム再生をする	133	接続方法を切り替える	156

目次

Bluetoothオーディオを聴く

Bluetoothオーディオを使う	157
Bluetoothオーディオを使う	158
Bluetoothオーディオを本機に 登録する（ペアリング）	158
操作画面について	161
Bluetoothオーディオを再生する	162

各種設定 163

ナビゲーションの設定をする	164
ナビ画面の設定をする	165
地図上のアイコンの設定をする	168
走行軌跡の設定をする	170
走行中の地図の設定をする	171
ルート案内画面の設定をする	173
音声案内の設定をする	175
VICS情報の設定をする	177
ETCの設定をする	181
その他の設定をする	183
特別設定をする	188
OPTIONボタンの操作方法	190
オーディオの設定をする	191
音質を設定する	191
画面の設定をする	194
画面の設定をする	194
スクリーンを設定をする	196
オープニング画面を設定する	198

製品を廃棄・譲渡・

転売するときは 199

データを消去（初期化）する	200
ナビゲーション内のデータ消去に ついて	200

便利な機能（アクセサリ）の 使い方 201

オーディオリモコンスイッチを

使う	202
スイッチの使い方	202
リモコンを使う（別売）	204
各部の名称とはたらき	204
リモコンを操作する	206
接続したビデオを観る（別売）	208

VTR機器／ポータブルオーディオを 接続して使う	208
VTR機器接続の設定を切り替える	210

リア席モニターを使う（別売）

リア席モニターに表示できる映像	211
-----------------	-----

リアカメラシステムを使う 212

リアカメラシステムの操作	213
--------------	-----

フロントカメラ／

コーナカメラを使う（別売）

カメラ映像を自動で映し出させる	215
カメラ画面について	217
カメラ映像を手動で映し出させる	218

SDカードを使う（別売） 219

利用可能なSDカード	219
SDカードに関するご注意	219
SDカードのデータを編集する	220

アルバム情報の取り込み／書き出し	221
------------------	-----

オープニング画面の取り込み／削除	222
------------------	-----

登録地点の取り込み／書き出し	224
----------------	-----

登録地点の編集	225
---------	-----

スクリーンデータの取り込み／削除	226
困ったときに…	229
自車位置がずれていたら	230
自車位置のずれを修正するには	230
3Dセンサーによる上下道路判定に ついて	230
自車位置の精度について	231
故障かなと思ったら	235
ナビゲーション関連	235
オーディオ関連	237
電話	241
リアカメラシステム	242
フロントカメラ／コーナーカメラ システム	243
その他	243
よくある質問について (Q&A)	244
エラーメッセージ一覧	251
付録	255
収録データベースについて ...	256
VICSシステムの問い合わせ先	259
VICS情報有料放送サービス 契約約款	260
カントリーコード一覧	261
お手入れ	262
仕様	263
商標について	265
索引	268

Memo



ナビゲーション編

目的地の設定

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

いろいろな検索方法	12
登録リストを編集する	28
こんな画面が表示されたら…	30

いろいろな検索方法

本機に収録されているデータから、効率良く目的地を探し出すことができます。



- 検索結果として表示される施設の位置は、あくまでもその施設の位置を示しています。そのため、そのまま目的地として設定すると、まれに施設の裏側や高速道路上など、車で行くのに適さない場所に誘導されることがあります。あらかじめご了承の上、目的地付近の経路をお確かめいただくよう、お願いいたします。



- 目的地や経由地を道路上に設定するときは、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。

目的地を設定すると、以下のような地点メニュー画面が表示されます。



ここに行く をタッチすると、目的地までのルートが設定され、ルート案内が開始されます。
(Q-P.64)

また、目的地までのルートの条件を変更することもできます。(P.33)

電話番号やジャンルから探す

ここまでの操作

目的地



タッチキー	検索方法	参照ページ
電話	目的地の電話番号を入力して探す	P.14
住所	住所を入力して探す	Q-P.54
名称	行きたい施設の名称を入力して探す	Q-P.57
ジャンル	ジャンルを選択して施設を探す	P.14
登録リスト	本機に登録した地点から探す	Q-P.58
周辺検索	自車位置や目的地などの周辺の施設を探す	P.16
履歴	過去に表示した地図の履歴から探す	P.15
その他	ハイウェイや緯度経度などから探す	P.22
お気に入り	よく行く地点から探す	Q-P.61
自宅へ戻る	自宅を目的地として設定する	Q-P.53
目的地解除	目的地を解除する	P.45



- 走行中は選択できる項目が限定されます。
- 目的地メニュー画面は、レイアウトや表示内容を変更することができます。詳しくは「スクリーンの設定をする」(P.196)をご覧ください。

電話番号から探す



- 携帯電話やPHSの電話番号からは目的地・地点を探せません。
- 電話帳に掲載されていない電話番号では目的地・地点を探せません。
- データの整備状況により、探せない施設や位置が正確ではない施設があります。
- 敷地が広大である場合や近くに道路がない場合など、位置が正確ではない施設の場合、警告音と共に「ピンポイントのデータではありません…」というメッセージが表示され、その後に地図が表示されます。このとき地図に示された位置はおおよその位置であり、正確な施設の位置とは異なります。ご注意ください。
- 電話番号で目的地・地点を探したときに、複数の施設が見つかる場合があります。この場合は、施設がリストで表示されるので、リストから目的の施設を選択してください。

ここまでの操作

目的地 ▶ 電話

1 目的地の電話番号を市外局番から入力する



2 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

ジャンルから探す

「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」などのジャンルを選択して、該当する施設を探します。

ここまでの操作

目的地 ▶ ジャンル

1 ジャンルをタッチする



2 施設のジャンルをタッチする



選択したジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リスト画面が表示されます。手順3に進んでください。



- **詳細** をタッチすると、さらにジャンルを選択できます。

3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチしてください。

■キーワードを入力してジャンルを絞り込む

施設に関連した言葉をキーワードとして入力し、ジャンルを絞り込みます。

ここまでの操作

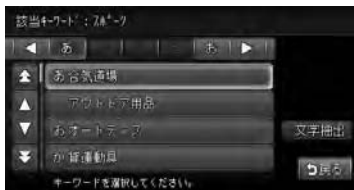


1 キーワードを入力して **決定** をタッチする



- キーワードの入力途中でも対象が絞られた場合は、自動的にジャンルのリストが表示されます。

2 目的のジャンルをタッチする



3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- 似た名前の別のジャンルに目的の施設データが含まれる場合があります。目的の施設が見つからない場合は、似た名前のジャンルも探してみることをおすすめします。
- 対象となる施設の数が増えた場合は、都道府県を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチしてください。

履歴から探す

今まで目的地として設定した地点の一覧から探します。

ここまでの操作



1 目的の地点をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- **地点削除** をタッチすると、地点を選択して履歴から削除できます。
- 履歴は最大10件まで保存されます。

周辺検索メニューから探す

自転車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。

→ここまでの操作

目的地

▶ 周辺検索

またはナビゲーションコントロールバーの

周辺検索



タッチキー	検索方法	参照ページ
お好み一括	お好み最短リスト (P.17) に登録されているすべてのジャンルの施設を、自転車周辺で一括して探す	P.18
お好み最短検索	お好み最短リスト (P.17) に登録されているジャンルの施設をジャンルごとに探す	P.18
自転車周辺 目的地周辺 表示先周辺	自転車、目的地、地図をスクロールさせた表示先周辺の施設をジャンルごとに探す	P.19
駐車場ニアピン	目的地に最も近い駐車場を探す	P.19
駐車場リレー検索	目的地として設定した駐車場が満車などで使用できない場合、その周辺の他の駐車場を探す	P.20
ルートサイド	目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定する	P.21
検索アイコン消去 *	検索アイコンの表示を地図上から消去する	—

※「検索アイコン」とは、周辺検索で検索した施設のアイコンの上に矢印が付いたものです。



- 目的地が設定されていない場合は、周辺検索メニューで選択できる項目は限定されます。
- 走行中はナビゲーションコントロールバーの **周辺検索** から「お好み検索」の各アイコンのみ選択できます。アイコン選択時は検索した施設を地図上に表示します。

よく使う周辺施設検索のジャンルを登録する

よく使う周辺施設検索のジャンルを5つまで本機に登録できます。ジャンルを登録しておくと、周辺施設をジャンルで探すときにすばやく呼び出せて便利です。コンビニやガソリンスタンドは、ブランド名まで指定して登録することもできます。

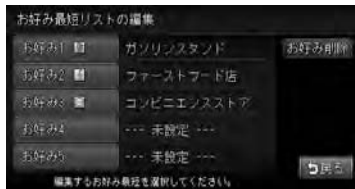
ここまでの操作

目的地 ▶ 周辺検索

1 お好み変更 をタッチする

お好み最短リストが表示されます。

2 登録したいお好み番号をタッチする

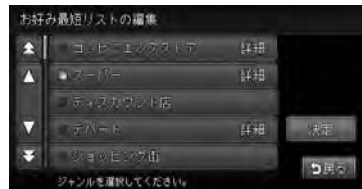


- ジャンルが表示されているお好み番号を選択すると、ジャンルが上書きされます。
- お好み削除** をタッチすると、お好み設定に登録したジャンルを削除できます。

3 登録したいジャンルをタッチする

4 登録したいジャンルを選択して

決定 をタッチする



- 決定** をタッチすると、選択したジャンル内のすべてのジャンルが登録されます。
- 詳細** をタッチすると、ブランド名を設定できます。

よく使うジャンルが登録され、周辺検索メニュー画面に選択したジャンルのアイコンが表示されます。



よく使うジャンルから探す

「よく使うジャンル」として登録したジャンルで、現在地周辺の施設を探せます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

ここまでの操作

目的地 ▶ 周辺検索

1 お好みのジャンルのアイコンをタッチする



2 施設をタッチする

3 決定 をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

よく使うジャンルを一括で探す

「お好み設定」に登録されたすべてのジャンルの施設を、現在地周辺10km以内の地域で1ジャンルにつき5件まで一括で探せます。



- 「お好み設定」にジャンルを登録するには、「よく使う周辺施設検索のジャンルを登録する」(P.17)をご覧ください。

ここまでの操作

目的地 ▶ 周辺検索

1 お好み一括 をタッチする

2 行きたい施設のジャンルをタッチする



- ジャンルのキーをタッチすると、次の候補施設が表示されます。
- ガイド** をタッチすると、施設の情報が表示されます。
- 地図は北方向上向きで表示されます。表示されている地図を拡大・縮小できますが、地図をスクロールしたり、向きを変えたりすることはできません。

3 施設の場所を確認して 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

現在地・目的地・地図表示位置周辺から探す

現在地・目的地・地図をスクロールして表示した先の周辺にある施設を探します。

ここまでの操作

目的地 ▶ 周辺検索 ▶
 自車周辺、目的地周辺、表示先周辺

のいずれか



- 目的地を設定していない場合は、**目的地周辺** は表示されません。

1 施設のジャンルをタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設をタッチする



- 施設の名前の横に施設までの距離と方向が表示されます。

3 場所を確認して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

目的地周辺の駐車場を探す

目的地に最も近い駐車場を目的地として設定できます。目的地の半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。

ここまでの操作

目的地 ▶ 周辺検索 ▶
駐車場2アピン または地点メニューの **P**

1 行きたい駐車場をタッチする



- 駐車場の名前の横に駐車場までの距離が表示されます。

2 場所を確認して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- **前の駐車場**、**次の駐車場** をタッチすると候補の前／次の駐車場が表示されます。
- 目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。

別の駐車場を探す(駐車場リレー検索)

ジャンル検索、お好み最短検索、駐車場ニアピンで、目的地として設定した駐車場が満車のときに、別の駐車場を探します。



- 以下の場合には、駐車場リレーは解除されます。
 - 目的地を解除または変更した場合
 - **他の駐車場** が表示されている状態で車のエンジンスイッチを切った場合
 - 一度目的地に近づいてから1km以上離れた場合
- 目的地周辺に他の駐車場がなく、駐車場ニアピンで検索した場合、この操作はできません。

1 目的地到着後、**他の駐車場** をタッチする



周辺の駐車場が、地図上に10件まで表示されます。

2 行きたい駐車場を選択して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- 目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。
- **前の駐車場** をタッチすると前の駐車場、**次の駐車場** をタッチすると次の駐車場が表示されます。
- 一度行った駐車場は、水色のアイコンから赤の横線のあるアイコンに変わって区別されます。目的地を解除するか、エンジンを切ると、アイコンの色区別は解除されます。

ルート沿いの施設を探す

目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。立寄地は目的地までのルート沿いにある施設のことで、経由地とは異なります。
目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。



- 立寄地に近づく、メロディなどの音声で案内されます。
- ルートを再計算すると、立寄地は解除されます。

ここまでの操作



1 ジャンルをタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設をタッチする



- 施設の名前の横に施設までの距離と方向が表示されます。

3 場所を確認して 立寄地に設定 をタッチする



地図上の立寄地に **立寄地点** というアイコンが表示されます。



目的地の設定

その他のメニューから探す

緯度・経度や郵便番号を入力して目的地を検索できます。

→ここまでの操作

目的地



その他



タッチキー	検索方法	参照ページ
ハイウェイ	サービスエリア、高速道路の入り口・出口などを探す	P.23、 P.24、 P.25
緯度・経度	目的地の緯度・経度を入力して探す	P.25
郵便番号	目的地の郵便番号を入力して探す	P.26
マップコード	目的地のマップコードを入力して探す	P.26
メモリーカードから	メモリーカード内の登録地を目的地に設定する	P.27



- 走行中は、本操作を行えません。
- **ハイウェイ** から目的地検索を行うと、検索結果として道路の分岐点や合流点上の地点が表示されることがあります。この場合、適切なルートとならないことがありますので、地点の位置を適宜調整していただくようお願いいたします。

道路名から探す

ハイウェイの施設を、道路名や路線図から検索して探します。

ここまでの操作



1 道路別 をタッチする

2 道路の種類をタッチする

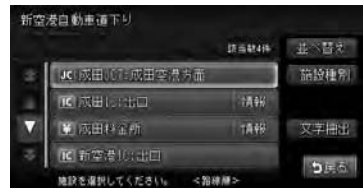


- **高速道路** をタッチした場合でも、高速道路以外の有料道路が目的地候補として表示される場合があります。

3 路線をタッチする



4 目的の施設をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

目的地の設定

ハイウェイの最寄りの入り口から探す

現在地の近くにあるハイウェイの入り口を探します。



1 最寄りの入り口 をタッチする

2 入り口をタッチする



• 入り口までの距離と方向が表示されます。

3 場所を確認して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

目的地周辺のハイウェイの出口を探す

目的地周辺にあるハイウェイの出口を探します。

目的地が設定されていないと、この操作はできません。



1 目的地周辺出口 をタッチする

2 施設をタッチする



• 出口までの距離が表示されます。

3 場所を確認して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

ハイウェイの施設名から探す

ハイウェイの施設名を入力して探します。

ここまでの操作



- 1 名称 をタッチする
- 2 施設の名称を入力して 決定 をタッチする
- 3 施設をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

緯度・経度から探す

ここまでの操作



- 1 北緯と東経を入力して 決定 をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

郵便番号から探す

ここまでの操作

目的地 ▶ その他 ▶ 郵便番号

1 郵便番号を入力して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- 入力した郵便番号に該当するデータが見つからない場合は、メッセージが表示されて郵便番号の入力画面に戻ります。

マップコードから探す

マップコードから目的地を探します。本機では、標準、高精度どちらのマップコードにも対応しています。マップコードは、出版物などで調べられます。



- マップコード……6～12桁の数字と*で構成された、地点を表すコードのこと。6～10桁のコードを標準マップコード、12桁のコードを高精度マップコードと呼び、場所を表す精度が異なります。

ここまでの操作

目的地 ▶ その他 ▶

マップコード

1 マップコードを入力して **決定** をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- マップコードに関するお問い合わせ先は以下のとおりです。
ホームページ：
<http://guide2.e-mapcode.com/>
電話：
0566-61-4210（株式会社デンソー MCプロジェクト）

SDカードから探す

別売のSDカード（メモリーカード）に保存した登録地点から目的地を探します。



- SDカードに登録地がすでに保存されている必要があります。SDカードに地点を登録する方法については、「登録地点を書き出す」（P.224）をご覧ください。
- SDカードの操作について詳しくは、「SDカードを使う（別売）」（P.219）をご覧ください。
- インターナビのパーソナル・ホームページから取り込んだ登録地を表示させるには、インターナビメニューの「地点情報カード取り込み」から地点を本機に取り込む必要があります。詳しくは取扱説明書のインターナビ・プレミアムクラブ編をご覧ください。

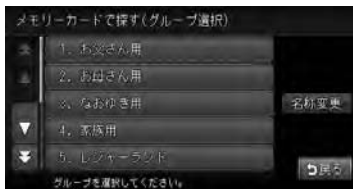
ここまでの操作

目的地

▶ その他 ▶

メモリーカードから

1 目的の登録地点が含まれているグループをタッチする



2 地点をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

目的地の設定

登録リストを編集する

登録地点の情報を編集する

地点のデータを編集する

ここまでの操作

目的地 ▶ 登録リスト

1 編集したいグループをタッチする
グループを設定していない場合は、手順2に進んでください。

2 編集 をタッチする



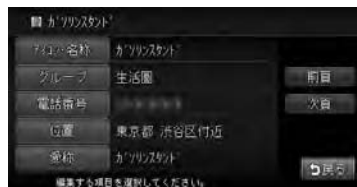
3 データ編集 をタッチする



4 編集したい登録地点をタッチする



5 編集したい項目をタッチして、登録地点の内容を編集する



アイコン・名称 :

アイコン選択画面が表示されます。アイコンを選択して **決定** をタッチすると、名称入力画面が表示されます。自宅に設定したアイコンは変更できません。

グループ :

グループ選択画面が表示されます。登録地を所属させるグループを選択して **決定** をタッチします。

電話番号 :

電話番号入力画面が表示されます。電話番号を入力して、**決定** をタッチします。

位置 :

位置調整画面が表示されます。位置を調整して、**決定** をタッチします。

愛称 :

カナ入力画面が表示されます。愛称を入力して **決定** をタッチします。

音声選択 :

車が登録地に近づいたときの音声案内の種類を設定します。音声選択画面から音声を選択して **決定** をタッチします。

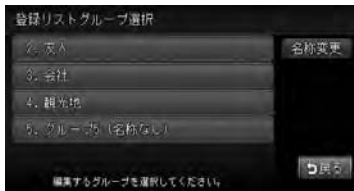
グループの名称を編集する

ここまでの操作

目的地

登録リスト

- 1 いずれかのグループをタッチする
- 2 **編集** をタッチする
- 3 **グループ編集** をタッチする
- 4 **名称変更** をタッチする



- グループ名をタッチすると、グループに所属させる登録地点を変更できます。

- 5 名称を変更するグループをタッチする



- 6 名称を入力して **決定** をタッチする

グループの名称が変更されます。

リストから地点を削除する

ここまでの操作

目的地

登録リスト

- 1 **グループ** をタッチする
グループを設定していない場合は、手順2に進んでください。
- 2 **編集** をタッチする
- 3 **地点削除** をタッチする
- 4 削除する地点を選択して **決定** をタッチする



- **アイコン選択** をタッチすると、アイコンを選択して登録地点を絞り込めます。

- 5 **はい** をタッチする
選択した地点が登録リストから削除されます。

こんな画面が表示されたら…

検索結果画面表示について

施設によっては、目的地検索後に以下のメッセージが表示される場合があります。

「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」

ピンポイントで地点を検索できなかった場合に 표시됩니다。正確な位置ではありませんので、施設位置をご確認の上、位置調整をしてください。

「施設入口地点を表示します。」

表示されている場所が施設の入口であるため、そのまま目的地として設定すると、車で走行するには適さない場所に誘導される場合があります。

「経路誘導に最適な地点を表示します。」

目的地が（山の上など）誘導に適さない場所にある場合、車で行ける最適な地点を表示します。

目的地と誘導地点が離れている場合は、誘導地点が地図画面の中心に表示され、目的地は黄色の旗で表わされます。



専用駐車場や契約駐車場を併設した施設を選択すると、地図表示の前に駐車場のリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設または駐車場を選択すると、それぞれの場所の地図が表示されます。駐車場を選択した場合は、中心位置に駐車場地点が、目的地施設の地点に黄色の旗が表示されます。

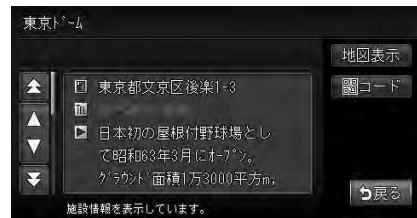
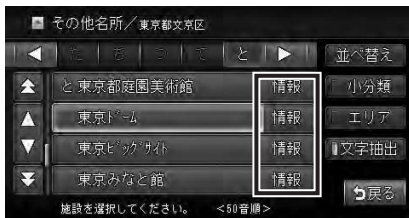


施設情報について

情報 を利用する

目的地を探すときに表示される施設リスト画面に、**情報** が表示されている施設には、住所や電話番号などの施設情報が登録されています。

情報 をタッチすると、施設情報画面が表示されます。



電話番号が登録されているときにBluetooth対応携帯電話を接続すると表示され、タッチして電話をかける
詳しくは、「電話を利用する」(P.69)をご覧ください。

地図表示

施設の地図と地点メニューを表示する

コード

QRコードを表示する
QRコードとは、携帯電話のカメラなどで読み取れるバーコードのことです。QRコードを利用して、施設地図情報やガイド情報を携帯電話で確認できます。詳しくは、「施設情報をQRコードで読み取る」(P.32)をご覧ください。

こんな画面が表示されたら…

前施設 次施設 、 施設情報 を利用する

施設リスト画面から目的の施設をタッチした後に表示される地図画面に、**前施設** **次施設**、**施設情報** が表示されることがあります。

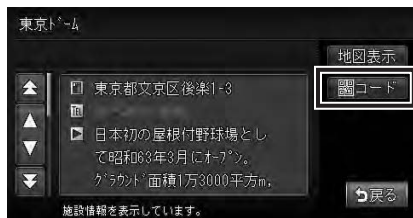


前施設 次施設	施設リストの前後の施設を表示する
施設情報	登録されている施設の情報を表示する

施設情報をQRコードで読み取る

施設情報画面で **コード** をタッチすると、施設情報が含まれたQRコード（携帯電話のカメラなどで読み取れるバーコード）が表示されます。

地図情報 または **ガイド情報** をタッチして携帯電話でQRコードを読み取ると、施設情報の詳細を確認できます。



地図情報	施設の地図情報を携帯電話に表示する
ガイド情報	施設のガイド情報を携帯電話に表示する
縮小	QRコードを縮小表示する



ナビゲーション編

ルートの設定と誘導

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると案内が始まりますので、ルート案内に従って走行してください。

設定したルートを変更する	34
設定したルートを編集する	40
設定したルートを確認する	46

設定したルートを変更する

設定したルートを、好みの条件で計算しなおします。

→ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの **ルート**



タッチキー	設定の内容	参照ページ
再計算	現在の計算条件で、ルートを再設定する	P.35
有料優先	有料道を優先して、ルートを再設定する	P.35
一般優先	一般道を優先して、ルートを再設定する	P.35
迂回計算	渋滞など、現在地から10km以内の避けたい場所を迂回するルートを設定する	P.35
複数計算	計算条件を変えて、最大6つのルートを表示する	P.36
計算条件	設定したルートの計算条件を変更する	P.37
ルート編集	経由地の追加や削除、目的地の位置を修正する	P.40
経由地削除	経由地を削除する*	P.44
ルート確認	設定したルート上を、画面上で移動しながら確認する 現在地から目的地までのルートを全体表示する	P.46
走行デモ	設定したルート上をデモ走行する	P.47
目的地解除	設定した目的地を解除する	P.45

※経由地を設定したルートを走行中に表示されます。



• 走行中は選択できる項目が限定されます。

ルートを再設定する

計算条件を変えずに再設定する

設定したルートと同じ条件で再計算します。オートリルート機能が「しない」に設定されているときに、ルートから外れてしまった場合に便利です。オートリルート機能については、「ルート案内画面の設定をする」(P.173)をご覧ください。



- 立寄地が設定されている場合、ルートを再設定すると、立寄地の設定は解除されます。

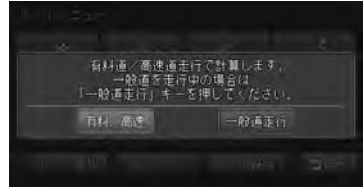
ここまでの操作

ルート



再計算

現在の条件でルートが再計算されます。



迂回ルートを再設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート(現在地から10km)を再計算できます。



- 別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておくと、ビーコンからのVICS渋滞情報を考慮した迂回ルートが設定されます。渋滞考慮計算の設定については、「ルート案内画面の設定をする」(P.173)をご覧ください。

優先路を変更して再設定する

オートリルート機能が「しない」に設定されているときに、ルートから外れてしまった場合、優先的に走行するルートを選んで、ルートを設定しなおせます。オートリルート設定については、「ルート案内画面の設定をする」(P.173)をご覧ください。

ここまでの操作

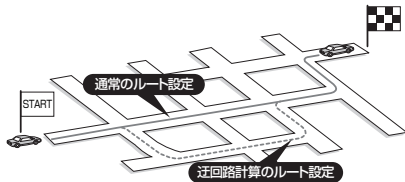
ルート



有料優先 または

一般優先

選択した道路を優先してルートを再計算します。



ここまでの操作

ルート



迂回計算

迂回するルートが再計算されます。



- 現在地の近くに有料道路がある場合に以下の画面が表示されます。現在走行中の道路をタッチしてください。

ルートを比較する

複数のルートを比較する

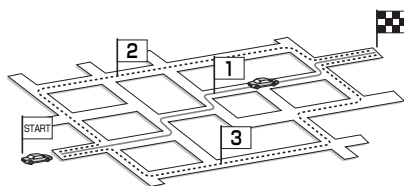
計算条件を変えて、最大で6つのルートを計算します。複数のルートの中から好みのルートを選んで設定できます。目的地の位置によっては、6つのルートを表示できない場合もあります。また、6つのルートの内容がすべて同じになる場合もあります。



- ルートに経由地を設定している場合は、複数ルートの計算はできません。
- 複数ルートには料金が表示されますが、一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路には対応していない場合があります。そのため、表示される料金は実際の料金と異なる場合があります。

6つのルート計算条件は、以下のとおりです。

- 1: 有料道路、標準
- 2: 一般道路、標準
- 3: 有料道路、標準2 (1の別ルート)
- 4: 一般道路、標準2 (2の別ルート)
- 5: 有料道路、距離優先
- 6: 一般道路、距離優先



ここまでの操作

ルート ▶ 複数計算、
または地点メニューの 複数計算

1 希望のルートを選択してタッチし、**決定** をタッチする



- 各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。実際の料金が表示より高い可能性がある場合は、「¥〇〇以上」と表示されます。
- 地図では、複数のルートが色別に表示されます。ルートを選択すると、選択したルートが前面に表示されます。

2 **案内開始** をタッチする



選択したルートが設定されます。

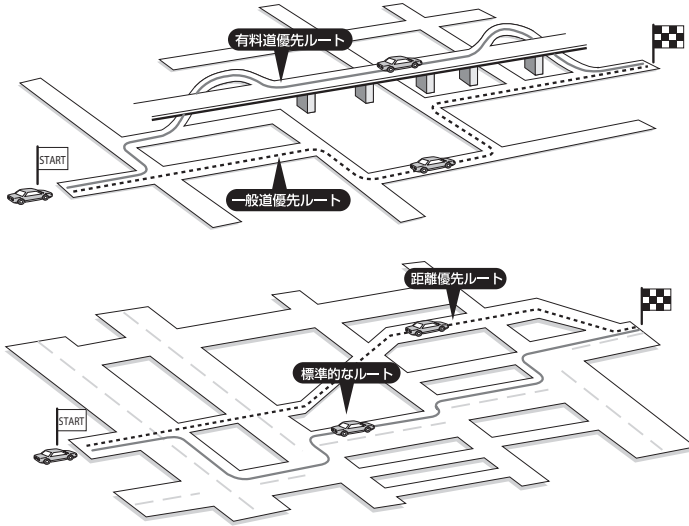


- 地図の拡大／縮小やスクロールでルートを確認できます。

ルートの優先路・計算条件を変える

計算条件を変える

計算条件を細かく指定して変え、ルートを設定できます。



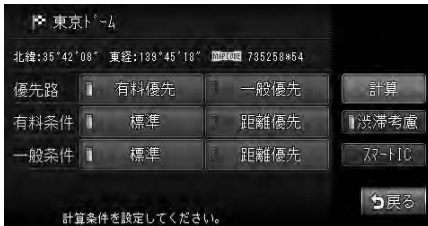
ここまでの操作

ルート



計算条件

計算条件を選択し、**計算** をタッチすると、選択したルートが設定されます。



設定したルートを変更する

設定できる計算条件は以下のとおりです。

設定項目	設定の内容	設定値
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先するかを設定する	有料優先／一般優先
有料条件	〔優先路〕で 有料優先 を選択した場合の詳細な計算条件を設定する	標準：標準条件 距離優先：距離を優先
一般条件	〔優先路〕で 一般優先 を選択した場合の詳細な計算条件を設定する	
区間設定	経由地を設定した場合に、区間ごとに優先路を設定する	する／しない
スマートIC ^{※1}	利用できるスマートICを考慮してルート計算をする ^{※2}	利用する／利用しない
渋滞考慮 ^{※3}	インターナビ交通情報やビーコンVICSの渋滞情報を考慮してルート計算をする	する／しない

※1 スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。

※2 スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。そうしたスマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、それらを考慮したルート計算は行っていないかもしれません。ご利用の際はご注意ください。

※3 渋滞情報を考慮するには、インターナビ交通情報を受信しているか、VICS光・電波ビーコンユニットが接続されている必要があります。



- **有料優先** を選択しても、有料道路を使わないルートが設定される場合があります。
- **一般優先** を選択しても、有料道路を使うルートが設定される場合があります。
- 道路状況によっては、計算条件を変えても同じルートが設定される場合があります。また、道路状況によっては設定どおりのルートが計算されない場合があります。
- 現在地が有料道路上にある場合、または近くに有料道路がある場合は、一般道路と有料道路のどちらを走行しているかを確認する画面が表示されます。走行している道路のキーをタッチすると、その条件で計算されます。
- スマートICは、ETC車載器を搭載した車両のみご利用できます。
- 計算条件画面でスマートICをオンの状態に設定した場合に、スマートICを含むルートの計算を行うと確認画面が表示されます。営業時間を確認して、**はい** または **いいえ** を選択してください。

経由地ごとに優先路を設定する

経由地を設定した場合は、区間ごとに優先路を設定できます。経由地の設定については、「経由地を追加する」(P.42)をご覧ください。

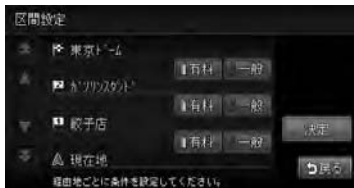
ここまでの操作

ルート ▶ 計算条件

1 [区間設定] の **する** をタッチする



2 経由地ごとの優先路を設定する



3 **決定** をタッチする

4 **計算** をタッチする

設定した条件でルートが再計算されます。

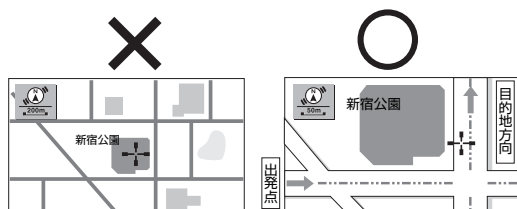
設定したルートを編集する

経由地の設定をする

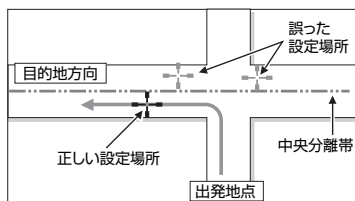
ルートの途中で寄り道をしたいときなど、ルートに経由地を5つまで設定できます。設定された順番に経由地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。また、目的地の位置を修正することもできます。

経由地を設定してルートを変える際には、以下のことにご注意ください。

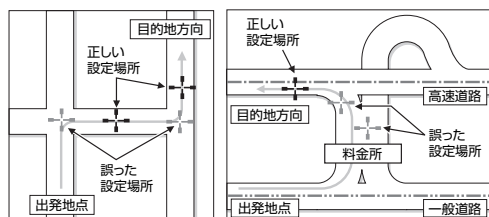
1. 経由地を設定するときは、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。
2. 施設を経由地として設定した場合、経由地までの道路が細街路のときは、施設近くの経路対象道路を通るルートが計算されます。



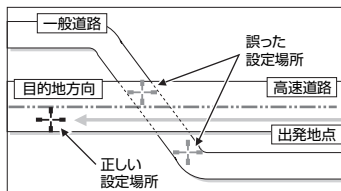
3. 上下線や一方通行路に経由地を設定するときは、車線を正確に設定してください。



4. 交差点やインターチェンジなどに経由地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に経由地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路に設定してください。



5. 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、経由地を設定しないでください。



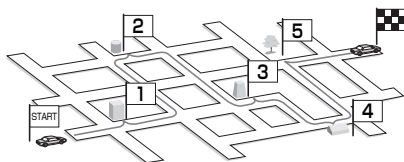
- 設定した経由地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった経由地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。
- ルート編集後に計算条件画面で **計算** をタッチせずに終了すると、設定済みのルートは計算されず、ルート案内は始まりません。

経由地を追加する

最大で5つまでの経由地を設定できます。



- 経由地を設定すると、複数ルートの計算はできません。



ここまでの操作

ルート



ルート編集



- 地点メニューの **経由地追加** をタッチして、手順2に進んでも同様の操作です。

1 地点追加 をタッチする



1つめの経由地を設定するとき、手順3に進みます。

2つめ以降の経由地を設定する場合は、手順2に進みます。

2 追加したい箇所の **追加** をタッチする



3 経由地を探す

探し方は、目的地を探す方法と同様です。詳しくは「目的地の設定」(P.11)をご覧ください。

4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算 をタッチする

経由地が追加され、新しいルートが設定されます。

経路地の順序を並べ替える

複数の経路地を設定した場合、経路地の順番を並べ替えられます。

ここまでの操作

ルート



ルート編集

1 地点並替 をタッチする

2 順序を変えたい地点をタッチする



3 地点を移動したい位置の ◀移動 をタッチする



4 戻る をタッチする



5 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

6 計算 をタッチする

経路地の順番が変わり、新しいルートが設定されます。

目的地、経由地の位置を修正する

ルートに設定した目的地や経由地の位置を変えたり、調整できます。

ここまでの操作

ルート ▶ ルート編集

1 位置を調整したい地点をタッチする

2 位置調整 または 検索から変更 をタッチする



位置調整 :

地図画面が表示され、スクロールして位置を修正します。

検索から変更 :

目的地検索と同様の方法で、位置を修正できます。

3 選択した方法で位置を修正し、決定 をタッチする



4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算 をタッチする

目的地または経由地の位置が調整され、ルートが計算されます。

経由地を削除する

設定した経由地をルートから削除します。

ここまでの操作

ルート ▶ ルート編集

1 地点削除 をタッチする

2 削除したい地点を選択し、決定 をタッチする



• 複数の地点を選択できます。

3 はい をタッチする

4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算 をタッチする

経由地が削除され、新しいルートが計算されます。

設定したルートを削除する

目的地を解除する

目的地を解除すると、経由地も同時に削除されます。

ここまでの操作

ルート ▶

目的地解除



• 目的地 → 目的地解除 をタッチしても同様の操作です。

1 確認画面で はい をタッチする

目的地が解除され、ルート誘導が中止されます。

設定したルートを確認する

走行する前に設定したルートを確認できます。



- ・走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。
- ・地図をスクロールした状態では、ルートの確認はできません。

ルートを表示する

地図上でルートを確認する

ここまでの操作

ルート ▶ ルート確認

ルート確認画面が表示されます。



自動後退、自動前進：

ルートを自動的に前進または後退させます。**解除**をタッチすると自動後退、自動前進が止まります。

後退、前進：

タッチしている間、ルートを前進または後退させます。



- ・立体地図表示時は、自動的に平面地図に切り替わって表示されます。
- ・走行を始めると、ルート確認は解除され、現在地地図画面が表示されます。
- ・自動前進または自動後退時に、地図の拡大／縮小はできますが、詳細に大きさは変えられません。

ルートの全体を確認する

ここまでの操作

ルート ▶ ルート確認

1 全ルート表示 をタッチする

現在地から目的地までの全ルートが表示されます。

この画面では、地図の拡大／縮小、スクロールができます。



ルートをデモ走行する

ここまでの操作

ルート ▶ 走行デモ

デモ走行が自動的に始まります。



- デモ走行中でも地図スクロールやメニューの操作を行えます。
- **デモ中止** をタッチすると、デモ走行を中止できます。
- 再度 **走行デモ** をタッチすると、デモ走行を中止できます。
- 走行を始めると、ルート確認は解除され、現在地地図画面が表示されます。

ルート上の情報を確認する

目的地の地図を表示する

目的地の地図を表示できます。

ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの

経路情報

1 目的地表示 をタッチする

目的地の地図が表示されます。



• この画面から、目的地の変更や修正はできません。

次の案内地点を表示する

ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの

経路情報

1 次の案内 をタッチする

現在地から次の案内地点までの地図と、案内地点の拡大地図が表示されます。



渋滞情報を表示する

渋滞のあるルートと現在地の距離により、表示される情報の種類が異なります。

現在地から2km以内：

渋滞の起点までの地図*、起点までの距離と渋滞距離、音声案内が案内されます。

現在地から2km～10km以内：

音声でのみ案内されます。

現在地から10km以上先：

案内されません。

※渋滞の長さに応じて、地図の大きさが

100m/200m/500m/1kmの4段階で自動的に切り替わって表示されます。



- ナビゲーションの設定で音声案内を「しない」に設定している場合でも、渋滞情報は音声案内されます。
- 渋滞の距離が短い場合は、地図上に表示されていても音声案内がされないことがあります。
- VICS情報更新時は、現在地地図画面に戻ります。

ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの

経路情報

1 渋滞情報 をタッチする

現在地から渋滞の起点までの地図が表示され、音声でも案内されます。



- 画面上部に現在地から渋滞の起点までの距離と渋滞距離が表示されます。

音声案内をもう一度聞く

1つ前の音声案内を、再度流します。



- ナビゲーションの設定で音声案内を「しない」に設定している場合は、本操作を行えません。ナビゲーションの設定については、「音声案内の設定をする」(P.175)をご覧ください。
- 音声案内の対象となる地点を通過した後は、通過した地点に対する音声案内はされません。

ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの

経路情報

1 再音声 をタッチする

現在地図画面が表示され、1つ前にされた音声案内が再度案内されます。

60km以内の誘導情報を確認する

60km以内にある、信号の有無、案内地点といったルート上の情報を確認できます。



- 表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

ここまでの操作

ナビゲーションコントロールバーの

経路情報

1 誘導情報 をタッチする

2 案内地点をタッチする



案内地点確認画面が表示されます。



- 以下の情報が表示されます。
目的地までの距離／到着予想時間／全料金／有料道路施設の名前／自転車位置から案内地点までの距離／交差点の名前／信号機の有無／案内区間の渋滞情報／案内区間の所要時間
- 、 は、以下の場合に表示されます。
ルートが増加した車線を通る／5車線以上ある交差点／5差路以上ある交差点／ルートが狭角で右左折する案内地点
- ルートによっては、直近区間料金が表示される場合があります。

Memo



情報を利用する

FM VICS情報やビーコンVICS情報など、さまざまな交通情報を受信して、ドライブに役立てられます。車のメンテナンス情報や本機の情報、ETC履歴の情報などもご利用ください。

情報メニューを見る	52
電話を利用する	69

情報メニューを見る

VICSを利用して、渋滞情報などの交通情報を確認できます。また、車のメンテナンスに関する情報をお知らせすることもできます。

ここまでの操作



タッチキー	情報の内容	参照ページ
FM VICS	FM VICSで受信した渋滞情報や所要時間、緊急情報などを表示する	P.55
ビーコン	光ビーコンや電波ビーコンから受信した交通情報などを表示する（別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時）	P.58
交通情報	交通情報（ラジオ）を受信する	P.60
SSD情報	本機のメモリー情報を表示する	P.61
メンテナンス	車のメンテナンスに関する情報をお知らせするための設定をする	P.62
電話	Bluetooth対応携帯電話を利用して電話を使う	P.69
QQコール	QQコールのサービスを開始する（QQコール設定時）	—
ETC	ETCの履歴や情報を表示する（別売のETC車載器接続時）	P.65
VICS設定	VICSに関する設定メニュー画面を表示する	P.177
高速道交通情報 一般道交通情報	渋滞情報表示のON/OFFを切り替える	P.179



• 走行中は選択できる項目が限定されます。

FM VICS情報を利用する

VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。

また、VICS画面、VICS情報のランドマーク、受信マークについては、「VICS情報画面の見かた」(Q-P.51)、「VICS受信画面」(Q-P.136)をあわせてご覧ください。

FM VICS情報について

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。



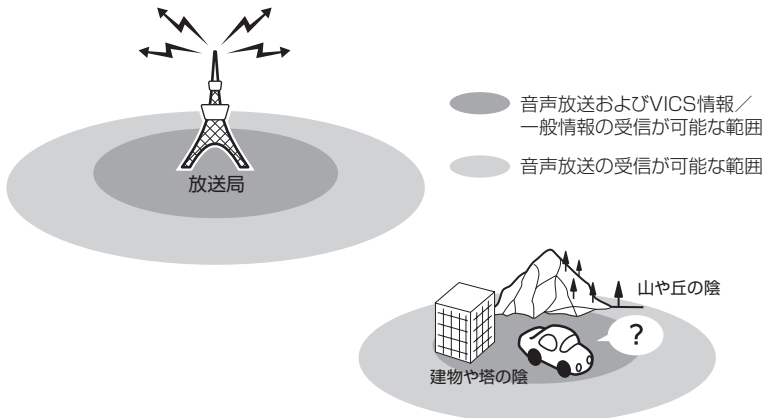
- 表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。



- VICS画面、VICS情報のランドマークおよび受信マークについては、「VICS情報画面の見かた」(Q-P.51)、「VICS受信画面」(Q-P.136)をご覧ください。

■VICS情報／一般情報が取得できないときは

VICS情報／一般情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。



■FM VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「VICSシステムの問い合わせ先」(P.259)をご覧ください。

VICS情報	詳細
情報提供時間 ^{※1}	FM多重、VICS光、電波ビーコンともに24時間
情報の種類	渋滞情報：渋滞区間を表示します。
	所要時間情報：主要地点間の現在の所要時間を表示します。
	交通障害情報：事故、故障車、路上障害物、工事、作業などについてお知らせします。
	交通規制情報：通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因についてお知らせします。
	駐車場情報：駐車場、SA/PAの満車・空車情報についてお知らせします。
情報画面の種類 ^{※2}	文字情報 ^{※3} (レベル1)
	図形情報(レベル2)
	地図情報(レベル3)

※1 メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります。

※2 画面例については、P.56をご覧ください。

※3 発信していない地域もあります。

FM VICS情報／FM文字多重放送を見る

ここでは、文字情報で渋滞情報を表示させる手順を例として説明しています。NHK-FM受信時の操作です。



- 民放のFM文字多重放送局を受信しているときは、タッチキーが「見えるラジオ」や「アラジン」と表示され、FM VICS以外の情報を楽しめます。
- FM VICS情報を受信する放送局の設定については、「VICS情報の設定をする」(P.177)をご覧ください。
- 地図の大きさを詳細に変えているときは、各FM VICS情報が表示されない場合があります。
- FM VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- エンジンスイッチを切って、約1時間経過した場合、または新たにFM VICS情報を受信できない場合、VICS情報は消去されます。
- VICS情報を受信すると、『VICS情報を受信しました』とアナウンスされるよう設定することもできます。2回目以降のアナウンスは、『ボーン』という音でお知らせします。アナウンスを設定したい場合は、「VICS情報の設定をする」(P.177)をご覧ください。



- VICS情報を非表示にすることもできます。詳しくは「VICS情報の設定をする」(P.177)をご覧ください。

ここまでの操作



FM VICS

1 見たい情報をタッチする



文字情報 :

文字による渋滞情報を表示する*

図形情報 :

渋滞情報を図形表示で確認する

所要時間 :

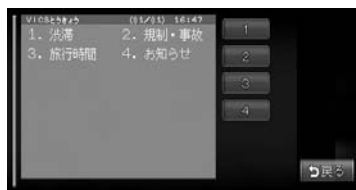
各地への所要時間を見る

緊急情報 :

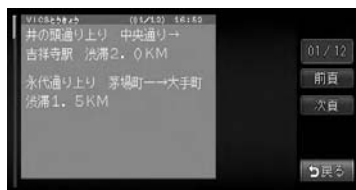
FM VICS情報から受信した緊急情報を見る

※地域によっては、情報が発信されない場合があります。

2 見たい項目の番号をタッチする



FM VICS情報が表示されます。

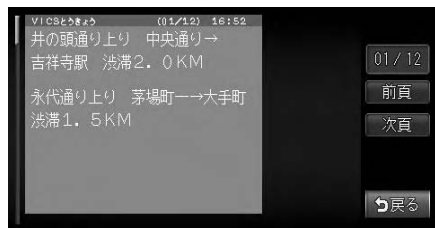


FM VICS情報の種類

本機で表示できるFM VICS情報画面は、以下のとおりです。

文字情報

渋滞情報などが文字で表示されます。



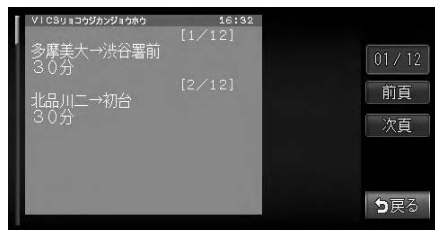
図形情報

渋滞情報が図形で表示されます。



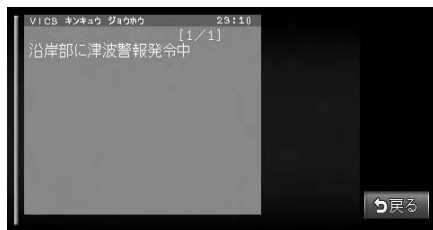
所要時間

各地への所要時間が表示されます。



緊急情報

緊急情報が表示されます。



ビーコンVICS情報を利用する

別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。

ビーコンVICS情報について

VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。

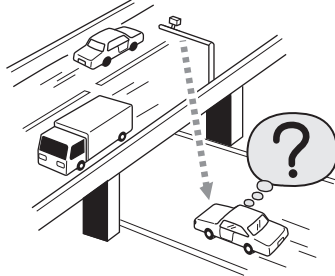
消えた後に、再度最新VICS情報を表示させるには、「ビーコンVICS情報を見る」(P.58)からの手順で手動で表示させます。

ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。

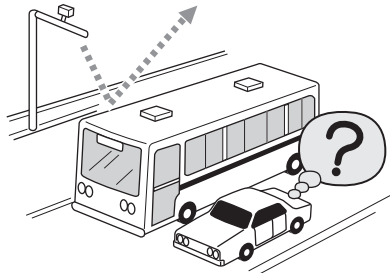
ビーコン情報の受信については、以下の点にご注意ください。

■一般道路走行中には

- 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。

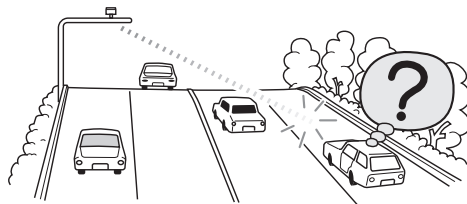


- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。



■高速道路走行中には

- ・トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。



■VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- ・別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。

ビーコンVICS情報を見る

ここでは、ビーコンVICS情報の文字情報
を見る方法を例として説明しています。

ここまでの操作



ビーコン

1 見たい情報をタッチする



文字情報 :

渋滞情報を表示する

図形情報 :

渋滞情報を図形表示で確認する

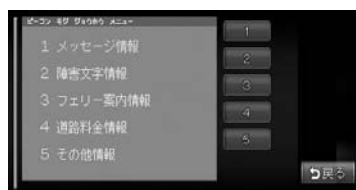
所要時間 :

各地の所要時間を見る

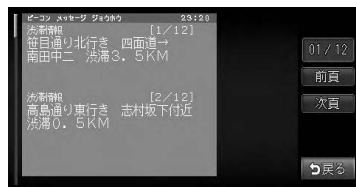
注意警戒 緊急情報 :

ビーコン情報から受信した緊急情報／
注意警戒情報を見る

2 見たい項目の番号をタッチする



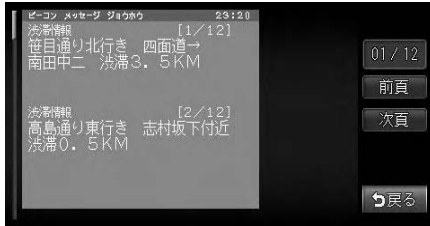
ビーコンVICS情報が表示されます。



ビーコンVICS情報の種類

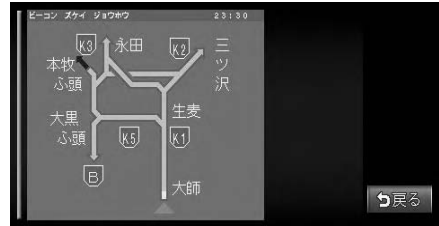
文字情報

渋滞情報などの文字情報が表示されます。



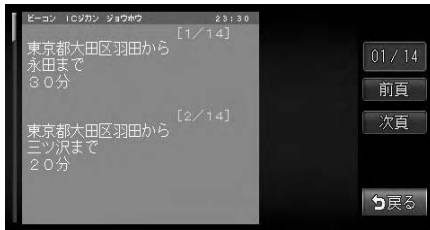
図形情報

渋滞情報が簡易な図形で表示されます。



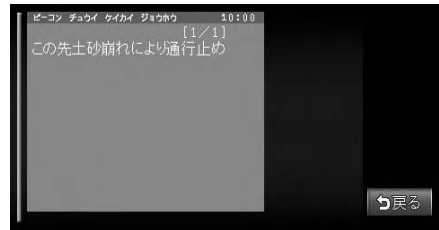
所要時間

各地への所要時間が表示されます。



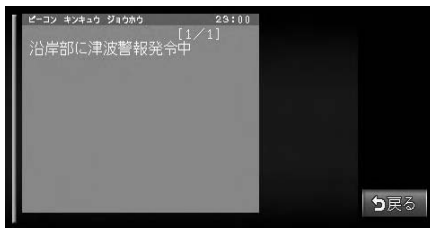
注意警戒情報

通行止めなどの注意警戒情報が表示されます。



緊急情報

警報発令などの緊急情報が表示されます。



情報を利用する

ラジオの交通情報を受信する

ここまでの操作



交通情報を受信します。



AVコントロールバーから受信する周波数を選択するときは、**1620** または **1629** をタッチします。



- AV操作キーに、「TI」と表示されます。
- AVコントロールバーの **解除** をタッチすると、交通情報を聞く前に使っていたオーディオに戻ります。

本機の情報を見る

ここまでの操作



SSD情報（メモリー情報）画面が表示されます。

次頁 をタッチすると本機の製品情報が表示されます。



SSD情報画面には、スクリーンデータのバージョン情報やMUSIC RACKのメモリー使用率などが表示されます。

製品情報画面には、地図のバージョンアップに使用する確認コードなどが表示されます。

情報を利用する

メンテナンス情報を利用する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を通知できます。

設定できるメンテナンス項目は、以下のとおりです。各項目に対して、日付、距離、お知らせ設定、更新間隔設定／更新機能を設定できます。

オイル関連	エンジンオイル交換、オイルフィルター交換、ミッションオイル交換、ブレーキオイル交換
タイヤ関連	空気圧チェック、タイヤローテーション、タイヤ交換
消耗品	ワイパーブレード、エアクリナー、クーラント、バッテリー、ブレーキパッド
点検・車検	車検 ^{※1} 、定期点検 ^{※1}
免許証・保険	免許証更新、自動車保険更新
オリジナル1～3 ^{※1※2}	

※1 日付とお知らせ設定のみを設定できます。

※2 任意の項目を設定できます。



- お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

お知らせ設定をする

メンテナンス時期を設定する方法について説明しています。

ここでは、エンジンオイル交換のメンテナンス時期を設定する方法を例として説明しています。

ここまでの操作



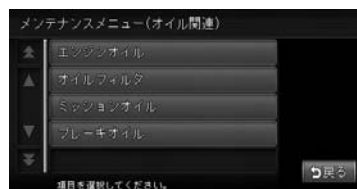
メンテナンス

1 オイル関連 をタッチする

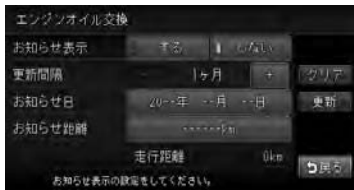


- オリジナル1、オリジナル2、オリジナル3 をタッチした場合は、手順3に進んでください。

2 エンジンオイル をタッチする



3 各項目を設定する



設定した年月日や走行距離に達すると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。詳しくは、「メンテナンス時期がお知らせされたら・・・」(P.63) をご覧ください。



- ・ **更新** をタッチすると、お知らせ日
が設定した更新間隔で更新され、走
行距離が0に戻ります。

設定できる項目は以下のとおりです。
設定項目の内容は、メンテナンス項目
によって異なります。

お知らせ表示：

メンテナンス時期をお知らせ表示する
かどうかを設定できます。

更新間隔：

1ヶ月単位でお知らせする更新間隔を設定
できます。

お知らせ日：

お知らせする日を設定できます。

お知らせ距離：

お知らせする走行距離を設定できます。
計測される走行距離と実際の走行距離
では誤差が生じる場合があります。

名称*：

メンテナンス項目の名前を設定できま
す。

※手順1で **オリジナル1**、

オリジナル2、**オリジナル3** を選択
したときのみ表示されます。

■メンテナンス時期がお知らせされたら・・・

メンテナンス項目が設定され、メンテナ
ンス時期に達すると、お知らせのメッセー
ジが表示されます。

1 確認 をタッチする



- ・ **後で見る** をタッチすると、後からメ
ンテナンス項目を確認できます。「お
知らせ設定をする」(P.62)の手順1、
2で が表示されている項目がお
知らせされた項目です。**更新** をタッ
チすると、 は消えます。

2 項目をタッチする



次のメンテナンス時期を設定しま
す。詳しくは、「お知らせ設定をする」
(P.62) をご覧ください。



- ・ **お店へ行く** をタッチすると、登録
した販売店までのルートが設定され
ます。詳しくは、「販売店情報を登録
する」(P.64) をご覧ください。

販売店情報を登録する

販売店の情報を登録しておく、メンテナンス情報お知らせ時に販売店ヘルート案内できます。

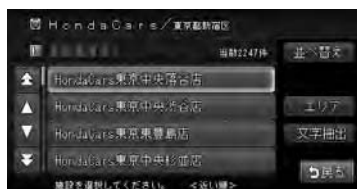
ここまでの操作



1 販売店リスト をタッチする

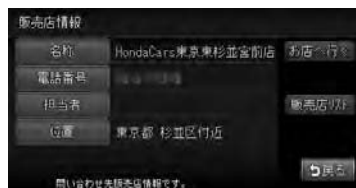


2 販売店を選択してタッチする



3 決定 をタッチし、 はい をタッチする

4 販売店を設定する



販売店が登録されます。設定した販売店の名称、電話番号、位置は自動で入力されます。



- 販売店の名前や電話番号、担当者を編集したい場合は、販売店情報画面で各項目をタッチして入力してください。

販売店を登録したら

販売店情報を登録したあとの販売店情報画面およびお知らせ項目確認画面には、**お店へ行く**が表示されます。タッチすると、販売店までの地図と地点メニューが表示されます。

地点メニューの **ここに行く** をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。

ETC情報を利用する

別売のETC車載器を接続すると表示される情報です。ETC車載器について詳しくは、ETC車載器付属の取扱説明書をご覧ください。



- 本操作を行うには、ETC車載器にETCカードがセットされている必要があります。

ETC情報とは

ETC情報とは、ETC車載器が受信する、ETCの料金情報や予告案内、警告情報です。料金所ゲートを通過するときに、ETC情報を受信し、画面表示と音声で案内されます。

案内の画面表示時間を変えたり、音声案内をするかしないかの設定については、「ETCの設定をする」(P.181)をご覧ください。

■ETC情報の画面表示

ETC車載器からの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。表示内容はナビゲーション画面、オーディオ画面とも同様です。



- 地図をスクロールするかいずれかのキーをタッチすると、ETC情報は消えます。

■予告案内／警告表示

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示されます。内容は以下のとおりです。

●予告案内

料金所に予告アンテナ／ETCカード未挿入お知らせアンテナが設置されている場合のみ表示されます。

- 「ETCがご利用できません」
- 「ETCがご利用可能です」

●警告

- 「ETCカードを確認してください」
ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。
- 「ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください」
ETC車載器の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。
- 「ETCカードを挿入してください」
「ETCの設定をする」(P.181)のカード入れ忘れ警告を「する」に設定した場合、本機起動時に表示されます。
- 「ETCユニットがセットアップされていません」
ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

■ETCレーン図

料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあるので、必ず実際の表示に従ってください。



- ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ETCレーン図は、ETC車載器未接続時にも表示されます。

●料金案内

ETCゲート通過時のみ、音声で料金案内されます。料金所手前では料金案内されません。

ETC情報の履歴を見る

ここまでの操作



ETC

1 **履歴** または **最新利用履歴** をタッチする

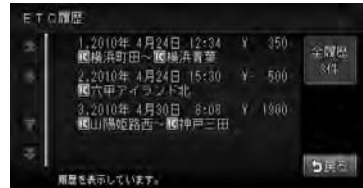


ETC情報が表示されます。

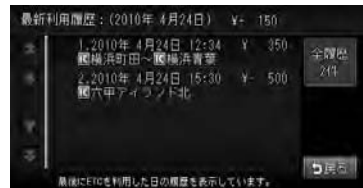


- **セッティング情報** をタッチすると、ETC車載器のセッティング情報が表示されます。

ETC履歴画面



最新利用履歴画面



- ETC情報の履歴は、ETCカードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大100件分を確認できます。

走行中に **ETC** をタッチしても、ETCメニューは表示されません。最後に課金されたETCの金額が再度音声で案内されます。

情報を利用する

ETC料金を割り勘にする

ETC情報の履歴の中から履歴を指定して、希望の人数で割った金額を算出できます。また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。



- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示され、算出できない場合があります。
- 走行中はETC料金の精算はできません。

ここまでの操作



ETC

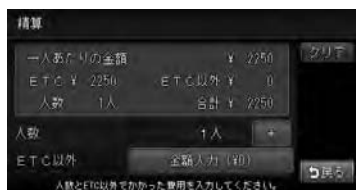
精算

- 1 精算したい履歴を選択して、**決定** をタッチする



- **日+** をタッチすることにより1日分ずつの履歴が選択されます。
- **日-** をタッチすることにより選択した履歴を1日分ずつ解除します。

- 2 **+**、**-** をタッチして、精算人数を入力する



1人あたりの支払い金額が表示されます。

- 3 ETC以外にかかった料金がある場合は、**金額入力(¥0)** をタッチする

- 4 金額を入力して、**決定** をタッチする



1人あたりの金額が表示されます。

電話を利用する

Bluetooth対応携帯電話を登録して本機から電話の発着信を行うことができます。Bluetooth対応携帯電話を用いるとケーブルを接続することなく、Bluetoothを利用したハンズフリー機能を使用できます。

携帯電話にはご利用できない機種があります。携帯電話の対応機種や設定方法については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページ（<http://www.premium-club.jp/>）をご覧ください。

Bluetoothとは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.45GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信を行います。

本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

ハンズフリープロファイル (HFP)	本機でBluetooth対応機器とハンズフリーで通話できます。
オブジェクトプッシュプロファイル (OPP)	Bluetooth対応機器から本機に電話帳などを転送することができます。
オーディオプロファイル (A2DP, AVRCP)	Bluetooth対応機器と接続し、ワイヤレスで音楽の再生と簡易コントロールをすることができます。
ダイヤルアップネットワークプロファイル (DUN)	本機でBluetooth対応機器を接続し、データ通信を行うことができます。

※Bluetoothは、ブルートゥースと読みます。

※Bluetoothプロファイルに対応している機器であっても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、表示や動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局及び、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか又は、電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、お買い求めの販売店、または、(株)ホンダアクセスお客様相談室までご連絡ください。

電話を利用する



- 本機では、Bluetoothに対応した携帯電話およびオーディオ機器を利用できます。
- Bluetooth対応機器を利用するには、本機に登録（ペアリング）する必要があります。携帯電話のペアリングについては、「携帯電話を登録する（ペアリング）」（P.71）をご覧ください。また、オーディオ機器のペアリングについては、「Bluetoothオーディオを本機に登録する（ペアリング）」（P.158）をご覧ください。
- 本機では、Bluetooth対応携帯電話（ハンズフリー）とBluetoothオーディオを同時に使用することができます。ただし、音声についてはハンズフリーを優先します。
- 携帯電話およびオーディオ機器は、Bluetooth方式に対応しているものを使用してください。ただし、携帯電話、オーディオ機器の種類によっては、ご利用にならない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- 携帯電話、オーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合があります。本機との間に障害物のない場所に携帯電話、オーディオ機器を置いてご使用ください。
- Bluetooth対応携帯電話、オーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- 通話中に音量を調節した場合、他のソースに切り替えて音量を変更しても、次回電話を受発信したときに元の音量で通話できます。
- インターナビで情報通信中は、ハンズフリー機能をお使いいただけません。

携帯電話を登録する（ペアリング）

初めてBluetooth対応携帯電話を利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。ペアリングすることにより、ハンズフリーで通話できる携帯電話を限定します。



- 走行中はペアリングを実行できません。
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、オーディオ音声は出力されません。
- 携帯電話は、10台までペアリングすることができます。11台目をペアリングするには、すでに登録されたペアリング情報を削除する必要があります。
- 携帯電話にBluetooth対応機器を登録する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- 携帯電話の「接続待機中」の設定を行わないと、自動的に接続されない場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 携帯電話の受信感度、電池残量の表示は、接続する携帯電話によって、数値が一致しない場合があります。
- あらかじめ携帯電話でBluetooth機能をONに設定しないと、ペアリングできない場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

情報を利用する

本機に登録する

ここまでの操作



1 電話 をタッチする



電話メニューが表示されます。

2 登録電話機一覧 をタッチする



3 電話機登録 をタッチする



4 ナビから電話機を探索して登録する をタッチする



Bluetooth接続機器の探索画面が表示されます。



探索が終了すると、周辺電話機リスト画面が表示されます。



- あらかじめ、ご使用の携帯電話でBluetooth電源のONや、登録ができるように設定しておいてください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

5 探索された機器をタッチする



6 Bluetooth対応携帯電話機に登録されているパスキーを入力し、決定 をタッチする



ペアリング完了後、登録電話機一覧が表示されます。



- 電話機登録画面で「電話機からナビを探索して登録する」をタッチした場合には、携帯電話側のBluetooth機能からサーチ（新規登録）してください。
- 登録名称は変更できません。
- パスキーは変更可能です。詳しくは「パスキーを変更する」(P.83)をご覧ください。
- ペアリング完了後、携帯電話側で「ダイヤルアップ」や「DUN」の接続設定が必要になる場合があります。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



- ペ어링完了後、携帯電話上で接続するプロフィールを選択する必要がある場合は、「ハンズフリー」を選択してください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- リストから携帯電話を切り替えると、それまで使用していた携帯電話の発着信履歴は消去されます。
- **自動接続** のランプがついているときは、ペ어링済みの他の携帯電話をリストから選択するだけで、自動的に本機に接続されます。自動接続をOFFにするには、**自動接続** をタッチしてランプを消します。
- 自動接続は、下記の場合に行われません。
 - Bluetooth対応携帯電話を接続したまま本機の電源を切り、再び本機の電源を入れた場合に前回接続していた電話と自動接続されます。
 - Bluetooth対応携帯電話と距離が離れているなど、何らかの理由で切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
- 携帯電話を再起動した場合、携帯電話の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合は、リストから接続したい携帯電話を選択してください。

登録情報を削除する

ペ어링済みの携帯電話情報を削除します。

ここまでの操作



電話

登録電話機一覧

1

削除 をタッチする

登録電話機削除リスト画面が表示されます。

2 削除したい携帯電話をタッチして、**決定** をタッチする



3 はい をタッチする



- 携帯電話の登録情報を削除すると、該当する携帯電話の発着信履歴、電話帳情報も削除されます。
- 現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、発着信履歴も削除されます。
- 複数の携帯電話の登録情報を削除している最中に本機の電源を切ると、削除できないことがあります。その場合は、電源を入れ、再度削除の操作を行ってください。

情報を利用する

携帯電話を切り替える

接続する携帯電話をリストから選んで切り替えることができます。

ここまでの操作



電話

登録電話機一覧

1 接続したい機器をタッチする



選択した機器が接続されます。

電話をかける



- 走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。



- 通話中に車が電波の届かない場所に移動したときは回線が切れます。
- 通話中は、以下の機能のみ操作が可能です。
 - ノースアップ／ヘディングアップの切り替え（通話中地図画面のみ）
 - 地図の拡大／縮小（通話中地図画面のみ）
 - 地図スクロール（通話中地図画面のみ）
 - 音量調整
 - 現在地表示
 - 操作パネル開／閉



- 相手が先に電話を切った場合や、回線が切れてしまった場合は、電話メニューに戻ります。
- 携帯電話が待受け状態でないと、発着信できないことがあります。
- 通話中に「**現在地**」を押すと、地図画面に切り替わります。「**電話画面**」をタッチすると通話中画面に戻ります。

ここまでの操作



電話



タッチキー	情報の内容	参照ページ
リダイヤル	最後にかけた電話番号にかけ直す	P.77
ダイヤル	電話番号を入力して電話をかける	P.75
電話帳	携帯電話の電話帳を本機に登録して電話をかける	P.78
着信履歴	本機の着信履歴から電話をかける	P.77
発信履歴	本機の発信履歴から電話をかける	P.78
登録電話機一覧	本機と接続可能な携帯電話のリスト表示や切り替え、本機と携帯電話のペアリングを行う	P.71
電話設定	ハンズフリーに関する設定をする	P.82

電話番号を入力してかける



- 一般の電話にかけるときは、市内通話であっても必ず市外局番からダイヤルしてください。

ここまでの操作



電話

ダイヤル

1 電話番号を入力して **決定** をタッチする

2 はい をタッチする



電話番号が発信され、電話がかかります。



呼び出し途中でタッチすると、電話を切り、電話メニューに戻ります。

3 通話を終了したい場合は、



をタッチする



プライベート :

タッチすると携帯電話本体での通話に切り替わります。

電話を切り、地図画面に戻ります。

発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。

情報を利用する

電話を利用する

通話中の地図画面

通話中に **現在地** を押すと、以下のような画面になります。

通話中地図画面

通話中画面に切り替わります。



タッチすると携帯電話本体での通話に切り替わります。

タッチして電話を切り、現在地が表示されます。

相手の名前、電話番号が表示されます。

携帯電話の接続状態、受信感度、電池残量、通話時間が表示されます。

通話中地図スクロール時



通話中地図画面に戻ります。

リダイヤルでかける

ここまでの操作



電話

リダイヤル

1 はい をタッチする



最後にかけた電話番号に電話をかけます。

着信履歴からかける



- 着信履歴の登録数は、最新の5件分です。この履歴は、携帯電話ではなく本機に記録されているものです。
- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

ここまでの操作



電話

着信履歴

1 ダイヤルしたい相手先を選んでタッチする



全て消去 :

着信履歴をすべて消去します。

2 はい をタッチする

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

情報を利用する

発信履歴からかける



- 発信履歴の登録数は、最新の5件分です。この履歴は、携帯電話ではなく本機に記録されているものです。

ここまでの操作



電話

発信履歴

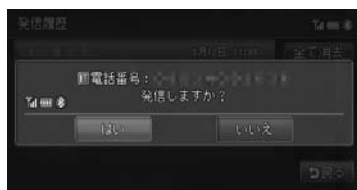
1 ダイヤルしたい相手先を選んでタッチする



全て消去 :

発信履歴をすべて消去します。

2 はい をタッチする



登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

電話帳からかける

あらかじめ携帯電話の電話帳を本機に登録しておき、そこから電話をかけることができます。

携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。

詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



- 電話帳を転送後、携帯電話の接続が切断される場合があります。その場合は、再度、登録機器リストから接続したい携帯電話を選択してください。

ここまでの操作



電話

電話帳

1 読み出し をタッチする



電話帳転送の待ち受け画面になります。

2 携帯電話側で電話帳転送を行う

登録機器リストで現在選択されている携帯電話のアドレス帳が本機に転送されます。

次回から電話をかける場合は、手順3から始めます。



- Bluetooth対応オーディオ機器に接続中の場合は、接続を解除する確認画面が表示されるので **はい** をタッチします。
- アドレス帳の転送は、同一の電話番号でも常に追加で登録され上書きされません。必要に応じて電話番号を削除してください。電話番号の削除方法は、「電話番号を削除する」(P.80)をご覧ください。

3 ダイヤルしたい名前を選択してタッチする

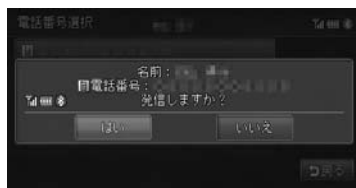


電話番号が1件しか登録されていない場合は、手順5に進みます。

4 ダイヤルしたい電話番号を選択してタッチする



5 はい をタッチする



登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。



- 登録可能な電話帳データは登録機器全体で2500件です。1台の最大登録件数は1000件です。
- 電話帳の1つの名称に対して、最大5件まで電話番号を表示できます。
- 電話番号リストに表示されるアイコンには以下の種類があります。
 (一般) / (自宅) / (事務所) / (携帯電話) / (その他)
- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。読みがなで並べ替えを行いますので、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

電話を利用する

電話番号を削除する

本機に転送したアドレス帳から電話番号を削除することができます。

ここまでの操作



電話



電話帳

1 削除 をタッチする



電話帳削除画面が表示されます。

2 削除したい電話番号をタッチして、決定 をタッチする



3 はい をタッチする

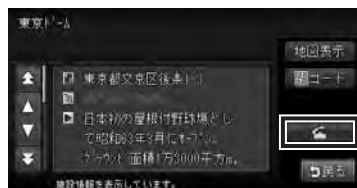
登録リストや施設情報から電話をかける

登録リストや施設情報画面に電話アイコンが表示されている場合、Bluetooth対応携帯電話を接続すると画面から電話をかけることができます。

登録リスト画面

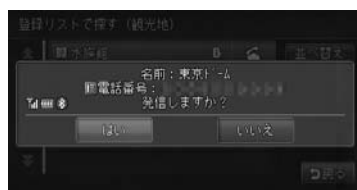


施設情報画面



1 電話 をタッチする

2 はい をタッチする



登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

電話を受ける

本機に接続した携帯電話が電話着信した場合、着信画面が表示されます。



注意

- 走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

ここまでの操作

着信画面で  にタッチする



通話を終了したい場合は、 をタッチします。

電話を切り、着信直前の画面に戻ります。着信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、着信日時が着信履歴として保存されます。



- 着信中に  をタッチすると、着信を拒否します。

電話の設定をする

ハンズフリー電話に関する設定ができます。

ここまでの操作



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
自動応答	電話がかかってきたときに、自動的に電話をつなぐよう設定する	する [*] /しない	—
マイク感度	ハンズフリーマイクの感度を設定する	LO/MID [*] /HIGH	—
着信音量	着信音量を調整する（ [*] ）	レベル0～7 （レベル0 [*] ）	—
設定とメモリの初期化	ハンズフリーの設定とメモリを初期化する（ ^{**} ）	—	—
本体情報	Bluetoothバスキー、名称、アドレス、ファームウェアVer.を表示する また、Bluetooth電源のON/OFFを切り替える	—	P.83

（^{*}）着信音量を0以外に設定した場合、VOLキーでの着信音量の変更はできません。

（^{**}）設定値が初期設定に戻るほか、電話帳データ/着信履歴/発信履歴/リダイヤル/登録電話機一覧がクリアされます。

パスキーを変更する

ここまでの操作



1 【本体情報】の **情報表示** をタッチする

2 現在設定されているBluetoothパスキーをタッチする



・工場出荷時、パスキーは「1212」に設定されています。

3 新しいパスキーを入力して **決定** をタッチする



Bluetooth電源をOFFにする

携帯電話によっては、接続応答を返さずに通信異常が発生し、操作が正常にできなかったり、表示されなかったりすることがあります。その場合は、Bluetooth電源のOFF→ON切り替えを行ってください。

Bluetooth電源をOFFにすると、他のBluetooth機器からの探索を防ぐことができます。

OFF中は、本機でBluetooth機能の操作を行うことはできません。

また、Bluetooth対応携帯電話から本機への接続や操作もできなくなります。

ここまでの操作



1 【Bluetooth電源】の **OFF** をタッチする

Bluetooth電源がOFFになります。



- ・工場出荷時、Bluetooth電源は「ON」に設定されています。
- ・Bluetoothを使用される場合は、Bluetooth電源を「ON」に設定し直してください。この時、ご使用の携帯電話も再起動してください。

Memo